いわき民報

平市田町四丁目八番地　電話三一番
発行兼編集人　千葉克巳
印刷人　千葉克巳
日刊（但月曜を除く）
定價一ヶ月廿円一部七十錢
發行所　いわき民報社

新道路交通取締法

幼兒の道路遊びにも罰金
車道通行も斷呼處分する

嚴しくなつた

道路交通取締法が新春早々に實施された、新法によると道路における危險防止その他安全を期するために違反者には相當に罰則が加重されることになつた、主なものを拾つてみると、車馬が左側通行しない場合、歩行者が横斷を除いて舗道、車道の區別あるところで車道を歩いた際は千円以下の罰金

◇無免許または飲酒の上で運轉、速度制限違反した場合は三月以下の懲役又は三千円以下の罰金

◇車馬は前方だけでなく後部にも無燈火の場合、濃霧の際信號をおかした場合は千円以下の罰金

◇信號機や道路標識をみだりに操作したり破壞して交通の危險を生ぜしめた場合は三年以下の懲役又は五千円以下の罰金

◇信號機や道路標識に類似し又は効果を妨げるような工作物を設置したものは六月以下の懲役又は三千円以下の罰金

又通行中の諸車への飛乘り飛降り親の監視を要する子供が道路で遊んだものは千円以下の罰金又は科料、自轉車の二人乘は從來二十円以下の科料だつたものが法令三十五條で安定を失わせるような乘車をさせ又は物を載せるところに乘車をさせた場合は千円以下の罰金又は科料に處せられることゝなり、從來よりずつと重くなつた

炭鑛衛生向上運動

平市に地方委員會を設置して

増炭はまづ健康からと新春と吉氏を緊事には關係者として元鹿島村長志賀直彌、全村農團一齊に展開された、この運動は三月いつぱいまで繼續されるので、常磐地方では平市に炭鑛衛生向上地方委員會を勞會代表を中心に縣、勞働基準監督局及び商工局等關係を網羅して結成、各ヤマにそれぞれ衛生委員會を網羅して協力することになつた、運動方法としては講習會や移動展等を隨時開催するほか職場住宅の清掃淨化につとめる一面豫防治療の徹底強化その他万般にわたり活潑な活動をなすことゝなり期待されている

小名濱農地特別委員會

小名濱町農地委員會では特別委員會を八日午前九時より開き地主と小作人との爭議に對する斡旋をなしたが就中地主渡邊二男雄氏と小作田中菊代氏とは三月一日午後二時から

澁澤信澤組ダブルスへ

關東北硬式卓球

關東北硬式卓球大會は十日から二日間、東京王子フェルトの會館に開催されるが、縣代表としては平クラブから澁澤、信澤兩選手がダブルスに出場することに決つた

豐間、泉、上遠野も完遂

完納町村既に十八ヶ町村に

六日の大野村につゞいて七日上遠野村、豐間町、泉村の三ヶ町村も見事供米完遂した、これで新春に入つて五ヶ町村で、舊冬からみれば十八ヶ町村となり郡下の半數を超えたので地方事務所ではこの分では餘ます十三ヶ町村も十日ごろ迄には完納郡全體が凱歌を奏し得ようと非常に張り切つている

次類齋藤骨董
貴金屬
高價買入
平市南町　中央會館

列車ダイヤ大狂い

面食つた旅客連

強風のため七日磐越東線及び常磐線ダイヤは大狂わせをみせ郡山發十六時、平着午後六時三十九分の終列車なぞ約二時間の延着、又上野發十時五十五分仙台行は高萩以南で自動信號が倒壞したりしたゝめ約三時間おくれ平着十六時

戸部鑛業事務所倒壞

きのう平地方襲つた強風で

きのう平地方は十三メートルの強風に見舞はれ各地に垣や煙筒の倒れたもの、屋根トタンをめくられたものが續出したが、全夜八時半頃内郷町宮字峰根戸部鑛業所事務所（資任者戸部光衛氏（六〇）の一棟二十坪が倒壞した、ざつと十万円の損害、又同夜九時頃同町鬼ヶ澤日高見鑛業所（資任者菅沼恒一郎氏（四五）の自動車々庫一棟も倒壞した損害二万円、いづれも夜のことゝて人畜には被害はなかつた

山林火事

草野村絹谷地内で

七日午後四時五十分ごろ草野村大字諏訪作鳥渡邊定由さん所有の同村大字絹谷字寺倉地内の山林から發火、杉と雜木林約三反歩を燒いて午後六時半頃鎮火原因タバコの火、損害は三千円

學校網計畫再檢討

高等學校になやむ小名濱

小名濱町では學校網樹立計劃を如何なる犧牲を拂うも新制中學を先づ整備、高等學校問題は高女、實業校を綜合体にし高等分校として暫定措置のもとに進む事前でいたが、この程高木高女教官等により學級編成要項が作成された、その骨子は高女校の第三工事が完成するものとして二十三年度の學級編成は第二校三十二、中學二十六、高女十一の計七上級級として高女十一學級中には高女學校に充てるものも含まれている、然しこれによると實業校がガラ空きとなるその場合は第二校の處置も考えられるというものゝ未だ研究の余地もあり、かつ高等學校を現在の學級數に繰り込むことは町の財政にも影響がはなはだしいので、近く緊急參奇審議委員會を開いて詳細檢討、最後的斷案を下すことになつた

小名濱町も十日完遂か

供米見透しつく

小名濱町供米成績はその後順物視された大字大原鶴木根銀平さんも六日役場へ出頭し十日までに完納を約して歸り、こゝに一切の障害も除却されたので、全口には全町完全割當を達成し得る見込みがついたので町でも大喜びでいる

愛よ星と共に

高峰秀子の

いよ〳〵十三日から公開迫る

只今エノケンのちやつきり金太
◇一上映中一◇
内郷　第二イワキ　電話十二番

産婦人科　齊藤醫院
院長　齊藤正雄
平市南町電九〇二
◇入院室完備◇

耳鼻咽喉科　高柳醫院
高柳博明
平市驛前（電一二二）

各種ミシンの販賣と修理
平和通り
三浦商會ミシン部
電八六四番

いわき寸言

◎供米成績いよいよ好調消費大衆も感謝の誠を表すべし

◎子供の道路上の遊戯御法度至極道理、親御さん御注意ヤ

◎自由販賣酒のヤミビトルの抱合せ妙な自由ではあることよナア！

史話會の一日

① 史談會々員　山名隆之

去る十二月七日（日）のいわき史話會は國魂文書參觀であつた。その序でに近くの兜塚と如來寺國寶をも觀ることになつていて、かたゝ冬の一日のハイキングということであつた。併し私はこの日主として會員の人達を迎へねばならなかつたから、參觀とかハイキングとかいう楽しいものではなかつたこというまでもない。

この日のプランは前回の飯野文書參觀のとき決められたもので、つとに案内狀が會員に届く配布され私のところにも到達した。文面をみると、山名隆之氏解説とある。之れには驚いた。私は前回飯野家の行事には差支あつて出席出來なかつたためにその時決められた内容については熟知して居らなかつたのである。すでに印刷になつて決つた以上否應なしにそれにしたがはねばならないのであつたが、私はいつまでもぐづ〳〵して居つたのである。

丁度私はその時年甲斐もなく、柄にもなく、さる縁談の仲人役をつとめ日夜男方と女方との間を往つたり來たりしていたので余計に解説の方が重荷となつた。暗い寒い夜道を自轉車で歩ると、實際もう何もする氣にはなれなかつたのである。丁度まだその頃、私の上に俳句に關することの重大事が絡まつていたので、その方も打つちやつて置くわけにはゆかず、時間と努力とが次ぎ次ぎに消耗して行つたのであるはじめのうちはそれほど氣にもとめなかつたがさて日時が切迫してくるとそろ〳〵氣が氣でなくなつて來た。

父〻神社の寶藏から國魂文書を出してもらつたのは實に十二月三日の夕方であつた。實際にとりかゝつたのは四日の晩からであつた。ところが實際あたつてみると容易なわざではない。二日目の晩の如きは朝の二時までかゝつたのである。こうして縁談に疲れ俳句に疲れ文書に疲れてとう〳〵風邪をひいてしまつた。

このような樂屋裏であつたからもとより當日はロクな解説は出來なかつた次第である。結果からいつて、會員の方々に對しては不誠意をしてしまつたこと、今以て恥しいこと申譯ないことである。

當日如何に好天であつたとはいへ、多數の而も有數の諸家が來會されたことは先づ意外であつた。父ともあとで話したことだが、ここに史話會の盛りあがる、學問的情熱と愛郷的精神を實感して感激に堪へないことであつた。そして敗戰後兎もすれば人心荒廢の兆に赴き逸楽ろう激に走り徒らに亡國の悲歌を奏でるの現狀におもいみるとき、早くも國史追慕の悲願が沸々として湧きあがつていることを知ることが出來たこのことは形にはあらはれないとしても私共の共感のうちに強い紐帶をなして結びつけられた大きな價値であつたに違いない。

八幡宮奉納額

史談會員　雫石太郎

正月早々、飯野藤男氏の好意に由り八幡宮の奉納額について實査する機を得た。之は天保年間のもので、昨秋本紙に掲載したものは享保年間、關沾關係のものである。

關沾以來その俳風が民間に流布されて平城下には相當の俳人が居つたものと思はれるが今の所分つてゐないのが殘念である。しかしこの額に由れば天保時代の俳諧については知り得る。

額の大きさは長六尺巾二尺五寸、檜の材である。奉納と大書し、句がのつてゐるが、之は嚴の所丈殘つて判然とはしていないが、作者の名だけは何とか讀むことが出來た。

橘良　梅枝　雫石　蒲茂
戈其　正春　平秋　可龍
景隆　髮流　廻松　大谷
兎虫　保水　千來　里休
花明　里水　柳水　花林
花納　正道　齋吟　可祝
如柳　千里　秋花　茂松
魚樂　柳門

の三十人で、裏書に「西領其一」とある所からおせば其二がある筈である。關秀寺無寂　松鹽寺源貞　花澤三保右衛門　大和田長藏　大和田久藏　吉田芳右衛門　八幡次郎右衛門　大山三右衛門　和田忠左衛門　因需揮毫　佐藤良太

奉納者の本名が記してある。之は額の裏にあるからはつきり読み得られる。關秀寺、松鹽寺は寺の名だらうが今の所分つていない。花澤、大和田、吉田、八幡、大山、和田等の子孫は今殘つて居れば、これらの遺物を調査すれば天保時代の俳諧の全貌が分らうと思はれる。之は他日の研究に委ねることにして筆をおく。

（二、一、三記）

豐間町に百歳翁

失明したが健在

新春を迎えて目出度く百歳というめづらしい不老長壽の見本のような老人が豐間町に出た、仝町沼ノ内の鈴藤伊八郎翁で嘉永二年四月八日生れ、現在水産加工と農業を營み一家は娘のテイさん（七五）と孫虎吉さん（四六）夫婦とその子供の女五人と男三人の十二人暮しで十年前から失明したので家は一切孫夫婦にまかせているが、なかなかの大元氣であと二十五年は生きているぞとガン張つている、町でもめでたい限りと喜び翁の百二十五才實現を祈つている

第二不動丸船火事

昨夜四倉港内で七日夜九時ごろ四倉港内で仝町新町漁業伊藤長助さん（三一）所有の第二不動丸（三八トン）の炊事場から出火、船ない一部と魚網とを燒失し

醫藥用、化學用其他硝子製品一式

新星硝子工業株式會社

平市佃町　電七一四番

營業種目

家具・事務用机及建具一般木工品類製造

平木工株式會社

本社　平市田町2.6　電平71.455.772

工場　平市彌宜町1.3　（平389）

遂に十七件が送局さる

酷冬の物資輸送

平署の取締成績

平署では酷冬二十日から大晦日の三十一日まで重要物資取締りを行つたところ、おびたゞしい獲物があつたが、うち悪質十七件を新春早々送檢した、主なるものは次のとおり

△大野村神玉山字戸ノ内國草野タミ（五三）は精米二十八キロを草野村泉崎字岸渡邊正雄に讓渡せんとして

△平市長橋町鈴藤榮市（三八）は常渡村上市登新炭業畑野光造方から一俵八十円の割で木炭百七十俵を買い自家用トラックで自宅に運搬中を

た、三十万円の損害原因は炊事中の火からゝしい

部分品一式並修理は

橋本モーター商會

平市驛通白銀町

灰

◎小名浜警部派出所の鈴木雨之助警部、平署の御厚誼に對してと七日町有志四十余名を官邸に招待新年宴會の一席設けた

◎警察官はいつも招待される側にあるものときめられていたゞけにこの招待にお客さん達なにかクスグッタイようなテレ氣味で眞に結構なお正月でとはーテモめでたし〳〵？

ミシン

販賣・修理・部品

二丁目シンガー　イシカワ

買受專門

衣類。洋服。貴金屬

家具その他高級時計盡書

平市大町通り

鈴木商會

ペーマネント

一バー來出
もはて
日休ネ
電マ
す
ま

メイ美容室

徒弟一名急募

メイ牛山門下

永山ツル子

平市田町六八

高級ライター數種入荷

斯界の最高ポイント

高級プラチナ萬年筆　販賣中

▲修理は親切丁寧に▼　平市三丁目電三九九番

モノと洋服

高價・親切買入

平駅前白銀通り

福屋

皮膚科泌尿器科

江尻醫院

平市材木町一二

平東寶袋（電一四八）